

# 統計調査からみた

## 新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和3年(2021年)9月~10月分)

### 9月~10月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 9月9日 緊急事態宣言の期限を9月12日までから9月末までに延長  
24日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」の判断指標を特別警戒ステージ（ステージ4）から警戒ステージ（ステージ3）に引き下げ  
30日 全国各地に発出されている緊急事態宣言とまん延防止等重点措置を全面解除

【9月の滋賀県の患者発生状況 1,656件 累計12,239件】

- 10月7日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」の判断指標を警戒ステージ（ステージ3）から注意ステージ（ステージ2）に引き下げ  
29日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」の判断指標を注意ステージ（ステージ2）から滋賀らしい生活三方よしステージ（ステージ1）に引き下げ

【10月の滋賀県の患者発生状況 169件 累計12,408件】
















令和3年(2021年)12月10日

総合企画部 統計課

# 概 況

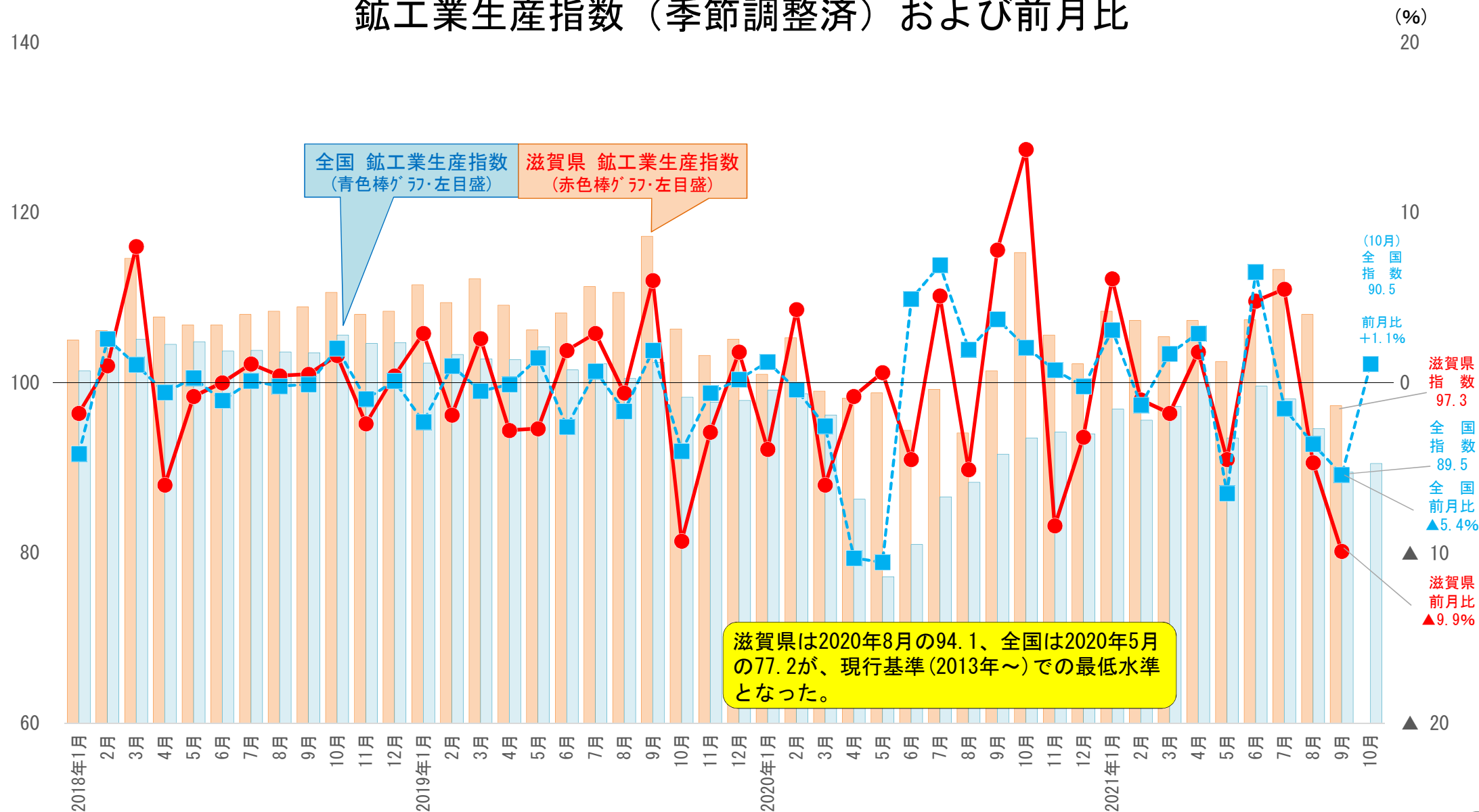
滋賀県における9～10月の状況は、「百貨店・スーパー販売額」、「所定外労働時間数」は前月に引き続きプラス、「家計消費支出」は5か月ぶりのプラスとなったが、他の項目ではマイナスが続いている。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(9月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	97.3	 (前月比) ▲9.9% 2か月連続減	89.5	 (前月比) ▲5.4% 3か月連続減
	② 百貨店・スーパー販売額(10月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	20,959 百万円	 +0.6% 2か月連続増	1,651,794 百万円	 +1.3% 3か月ぶり増
消費	③ 消費者物価指数(10月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	99.4	 ▲0.4% 19か月連続減	99.9	 +0.1% 2か月連続増
	④ [参考] 家計消費支出(10月) (総務省「家計調査」)	353,022円	 +13.7% 5か月ぶり増	281,996円	 ▲0.5% 3か月連続減
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(9月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	77.4	 ▲2.4% 6か月ぶり減	82.8	 ▲0.6% 3か月ぶり減
	⑥ 所定外労働時間指数(9月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	88.7	 +10.6% 6か月連続増	85.5	 +3.4% 6か月連続増
その他	⑦ 推計人口(11月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,409,242人	 ▲3,004人 18か月連続減	-	-

# 1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

## 鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比



# 1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）  
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全 国	前月比
2020年 9月	101.4	7.8	91.6	3.7
10月	115.3	13.7	93.5	2.1
11月	105.6	▲ 8.4	94.2	0.7
12月	102.2	▲ 3.2	94.0	▲ 0.2
2021年 1月	108.4	6.1	96.9	3.1
2月	107.3	▲ 1.0	95.6	▲ 1.3
3月	105.4	▲ 1.8	97.2	1.7
4月	107.3	1.8	100.0	2.9
5月	102.5	▲ 4.5	93.5	▲ 6.5
6月	107.4	4.8	99.6	6.5
7月	113.3	5.5	98.1	▲ 1.5
8月	108.0	▲ 4.7	94.6	▲ 3.6
9月	97.3	▲ 9.9	89.5	▲ 5.4
10月	(12月下旬公表)		90.5	1.1

滋賀県の9月の鉱工業生産指数（季節調整済）は97.3、前月比▲9.9%で2か月連続の低下となった。（全国は89.5、同▲5.4%で3か月連続の低下）

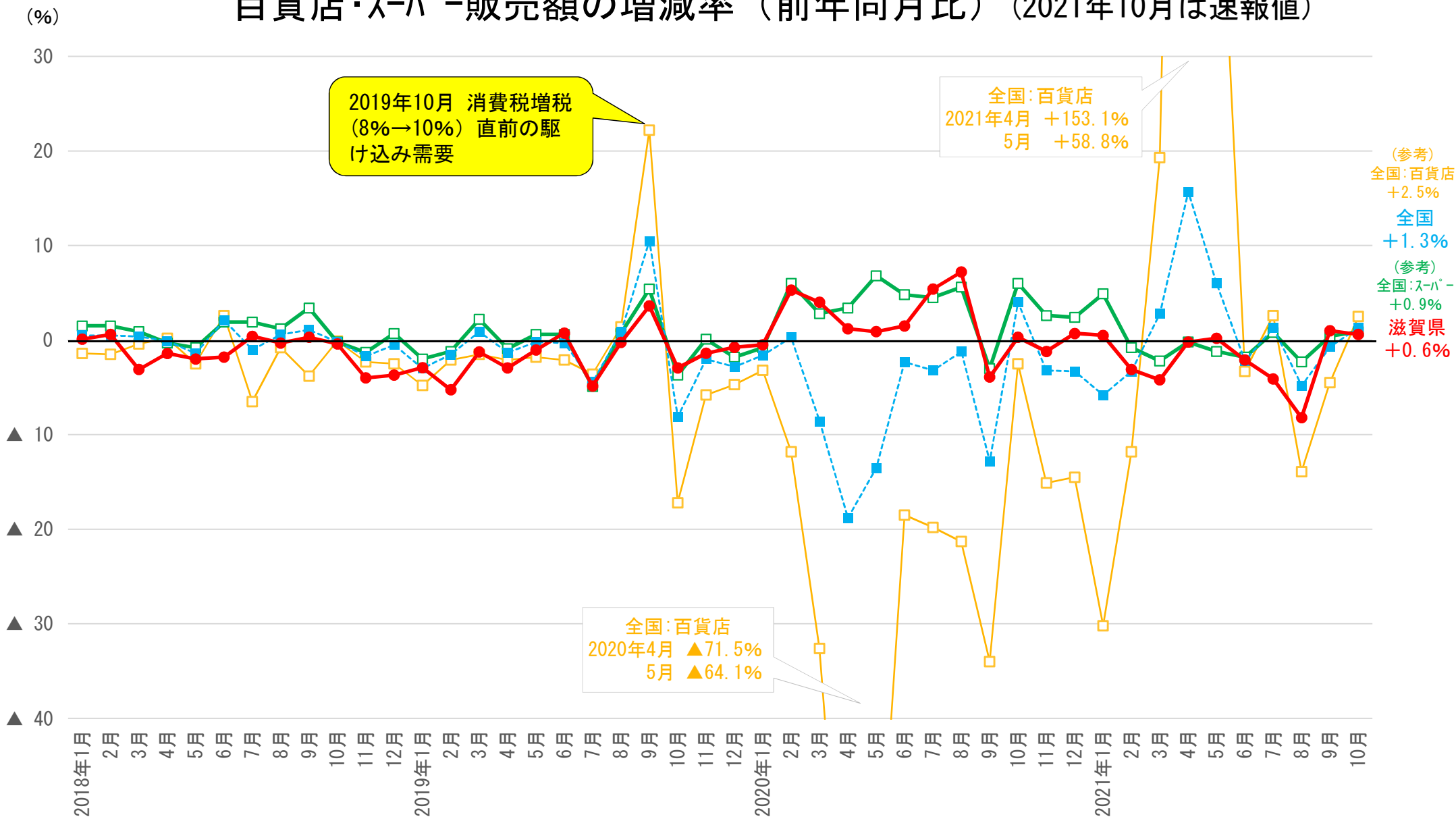
滋賀県では全13業種中12業種の指数が低下した。  
半導体不足や東南アジアでの新型コロナの流行による部品供給不足を受けた自動車の減産等の影響が、輸送機械工業を中心に出たものと思われる。

2021年9月の滋賀県鉱工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業 種	前月比(%)	品目分類
上 昇	窯業・土石製品工業	8.6	
	—	—	
低 下	輸送機械工業	▲ 48.6	自動車部品
	生産用機械工業	▲ 23.1	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置

# 2 消費 ②百貨店・スパー-販売額(時系列データ)

百貨店・スパー-販売額の増減率(前年同月比)(2021年10月は速報値)



# 2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)  
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2020年10月	20,843	0.3	1,630,327	4.0
11月	21,773	▲ 1.2	1,678,131	▲ 3.2
12月	24,390	0.7	2,103,569	▲ 3.3
2021年1月	24,012	0.5	1,628,357	▲ 5.8
2月	20,670	▲ 3.1	1,496,857	▲ 3.3
3月	20,400	▲ 4.2	1,670,081	2.8
4月	21,218	▲ 0.2	1,552,581	15.7
5月	21,606	0.2	1,541,012	6.0
6月	22,307	▲ 2.1	1,642,028	▲ 2.2
7月	21,433	▲ 4.1	1,713,677	1.3
8月	22,758	▲ 8.2	1,607,872	▲ 4.8
9月	21,198	1.0	1,556,326	▲ 0.7
10月	20,959	0.6	1,651,794	1.3

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月から2021年2月までの前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算してある。

10月(速報値)の滋賀県の百貨店・スーパー販売額は20,959百万円、前年同月比+0.6%で2か月連続で増加した。全国は1,651,794百万円で、同+1.3%(百貨店・同+2.5%、スーパー・同+0.9%)となり、3か月ぶりに増加した。

※滋賀県は百貨店が少ないため(9月確報時は1事業所)、百貨店およびスーパーの個別の販売額は公表されていない。

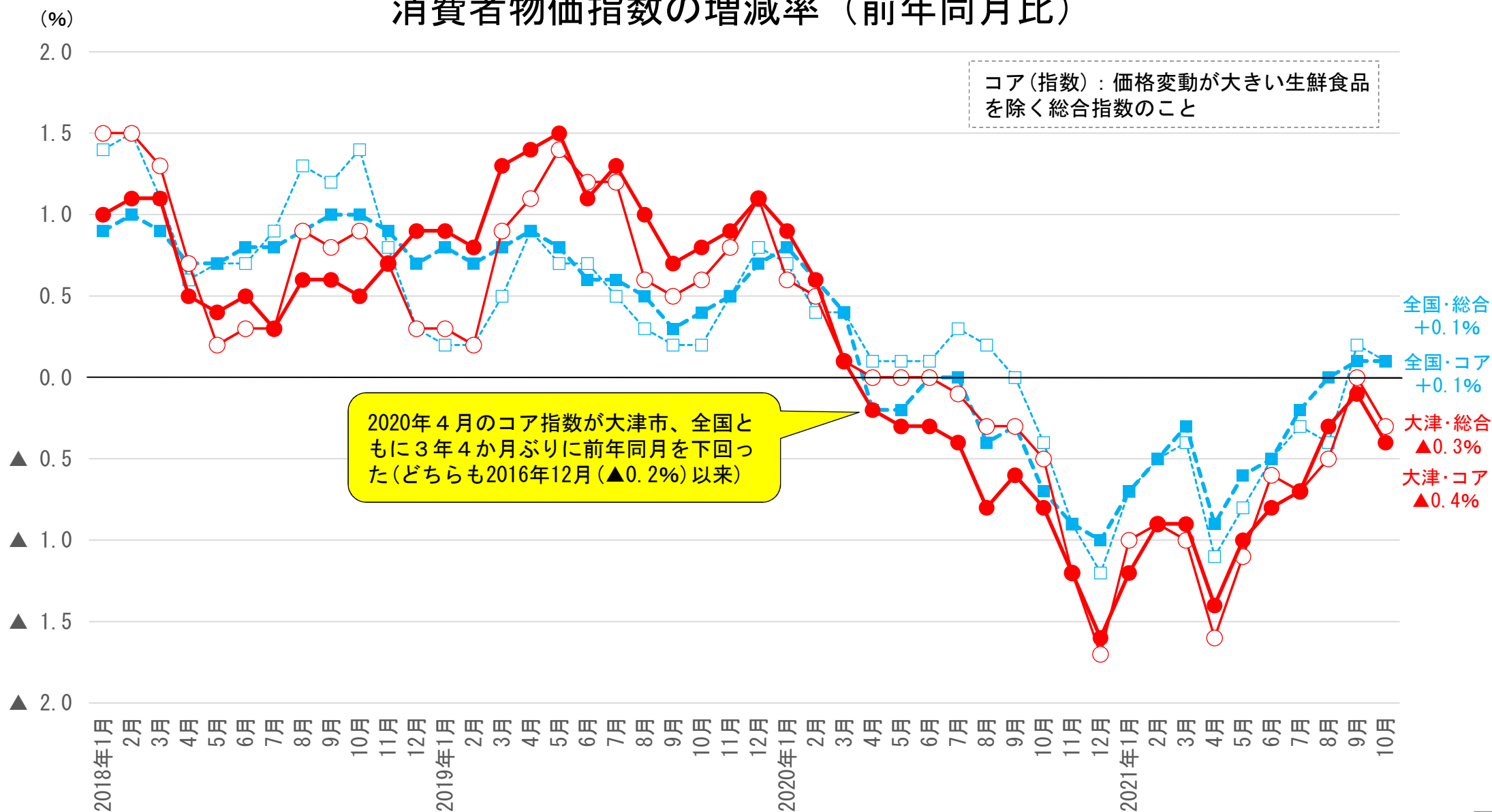
全国値では緊急事態宣言が9月末に全面解除された影響で百貨店の販売額が回復し、3か月ぶりに販売額が増加した。一方、業種別の小売業販売額は、自動車の生産減で自動車小売業が前年同月比▲19.5%と大幅に減少した。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース)(販売額等:百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年同月比	家電大型 専門店	前年同月比	ドラッグ ストア	前年同月比	ホーム センター	前年同月比
2020年10月	9,326	▲ 5.1	3,275	30.0	6,574	11.2	3,254	15.1
11月	9,097	▲ 5.9	3,861	27.1	6,585	7.7	3,581	10.9
12月	9,712	▲ 4.6	5,249	19.5	7,559	8.0	4,069	14.3
2021年1月	8,734	▲ 4.9	4,251	20.1	6,679	6.5	3,135	14.2
2月	8,272	▲ 6.3	3,322	7.5	6,417	▲ 5.8	2,872	3.6
3月	9,311	1.6	4,331	11.9	6,819	▲ 2.0	3,012	▲ 8.4
4月	9,082	6.4	3,269	3.5	6,896	▲ 5.2	3,539	▲ 6.1
5月	9,262	5.2	3,845	2.3	7,133	▲ 0.6	3,748	▲ 13.0
6月	9,203	0.7	3,673	▲ 23.7	7,115	1.2	3,468	▲ 14.6
7月	10,010	7.0	4,539	▲ 2.2	7,309	3.3	3,492	▲ 3.9
8月	9,731	▲ 2.7	3,549	▲ 24.9	7,398	▲ 0.2	3,178	▲ 20.4
9月	9,495	▲ 0.1	3,355	▲ 8.1	6,981	6.8	3,416	▲ 1.0
10月	9,362	0.4	3,142	▲ 4.1	7,158	8.9	3,370	3.6

# 2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

## 消費者物価指数の増減率（前年同月比）



# 2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2020年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全国			
	総合	前年同月比	生鮮食品を除く総合	前年同月比	総合	前年同月比	生鮮食品を除く総合	前年同月比
2020年10月	99.9	▲0.5	99.7	▲0.8	99.8	▲0.4	99.7	▲0.7
11月	99.3	▲1.2	99.5	▲1.2	99.5	▲0.9	99.6	▲0.9
12月	99.0	▲1.7	99.3	▲1.6	99.3	▲1.2	99.6	▲1.0
2021年1月	99.5	▲1.0	99.5	▲1.2	99.8	▲0.7	99.8	▲0.7
2月	99.4	▲0.9	99.5	▲0.9	99.8	▲0.5	99.9	▲0.5
3月	99.4	▲1.0	99.7	▲0.9	99.9	▲0.4	100.1	▲0.3
4月	98.7	▲1.6	98.9	▲1.4	99.1	▲1.1	99.3	▲0.9
5月	99.2	▲1.1	99.2	▲1.0	99.4	▲0.8	99.5	▲0.6
6月	99.5	▲0.6	99.3	▲0.8	99.5	▲0.5	99.5	▲0.5
7月	99.4	▲0.7	99.3	▲0.7	99.7	▲0.3	99.8	▲0.2
8月	99.5	▲0.5	99.4	▲0.3	99.7	▲0.4	99.8	0.0
9月	99.7	0.0	99.4	▲0.1	100.1	0.2	99.8	0.1
10月	99.6	▲0.3	99.4	▲0.4	99.9	0.1	99.9	0.1

10月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は99.4、前年同月比▲0.4%で19か月連続で下落した。（「総合指数」は99.6、同▲0.3%）

全国のコア指数は99.9、前年同月比+0.1%で2か月連続で上昇した（総合指数は99.9、同+0.1%）

前月に引き続き、原油高の影響を受けたエネルギー関連品目や、前年にGoToトラベルで割安になっていた宿泊費が反動で上昇したことの影響で、全国のコア指数は2か月連続で上昇した。一方、滋賀県値は下落が続いている。

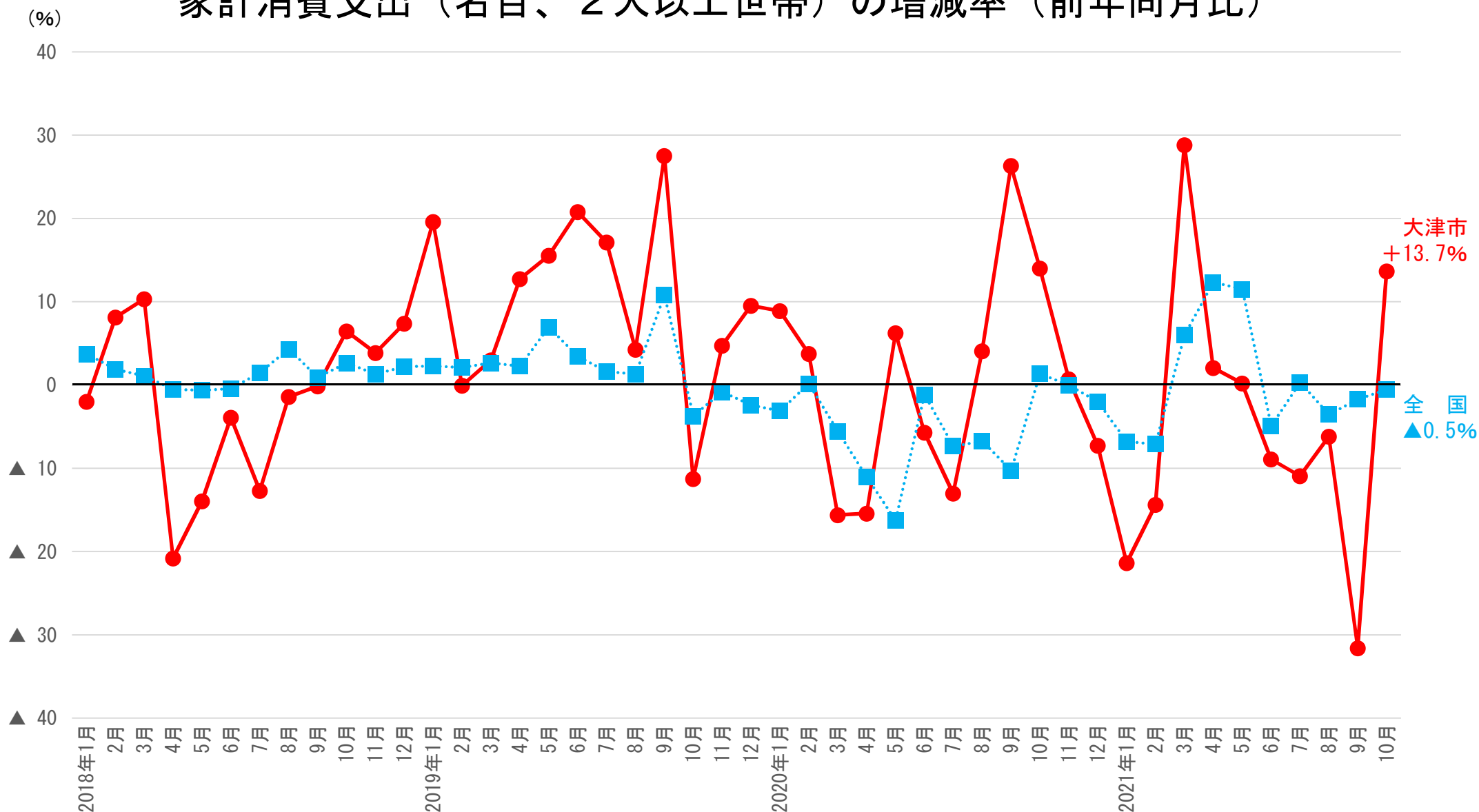
主な変動費目（2021年10月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全国
上昇	教養娯楽(+3.5%)：教養娯楽サービス	光熱・水道(+6.4%)：電気代、他の光熱、ガス代
	光熱・水道(+3.2%)：電気代	教養娯楽(+4.3%)：教養娯楽サービス
	住居(+1.0%)：設備修繕・維持	住居(+0.7%)：設備修繕・維持
	諸雑費(+1.7%)	食料(+0.5%)
下落	食料(+0.4%)	
	交通・通信(▲6.4%)：通信	交通・通信(▲7.5%)：通信
	家具・家事用品(▲3.2%)：家庭用耐久財	



# 2 消費 ④ [参考] 家計消費支出 (時系列データ)

家計消費支出 (名目、2人以上世帯) の増減率 (前年同月比)



# 2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

## 家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2020年10月	310,587	14.0	283,508	1.4
11月	277,124	0.7	278,718	0.0
12月	339,906	▲ 7.3	315,007	▲ 2.0
2021年1月	265,603	▲ 21.4	267,760	▲ 6.8
2月	240,327	▲ 14.4	252,451	▲ 7.1
3月	343,276	28.8	309,800	6.0
4月	277,784	2.0	301,043	12.4
5月	327,231	0.2	281,063	11.5
6月	254,217	▲ 8.9	260,285	▲ 4.9
7月	242,687	▲ 10.9	267,710	0.3
8月	269,902	▲ 6.2	266,638	▲ 3.5
9月	273,274	▲ 31.6	265,306	▲ 1.7
10月	353,022	13.7	281,996	▲ 0.5

10月の家計消費支出（名目）は、大津市は353,022円、前年同月比+13.7%で5か月ぶりの増加、全国は281,996円、同▲0.5%で3か月連続の減少となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は91世帯（2021年10月調査）と少なく誤差が大きいいため、前年や全国との比較には注意が必要

10月は緊急事態宣言が解除された影響もあり、全国の下落幅は前月より縮小した。大津市では、「交通・通信」が前年同月から大幅に増加したため、前年同月比プラスとなった。

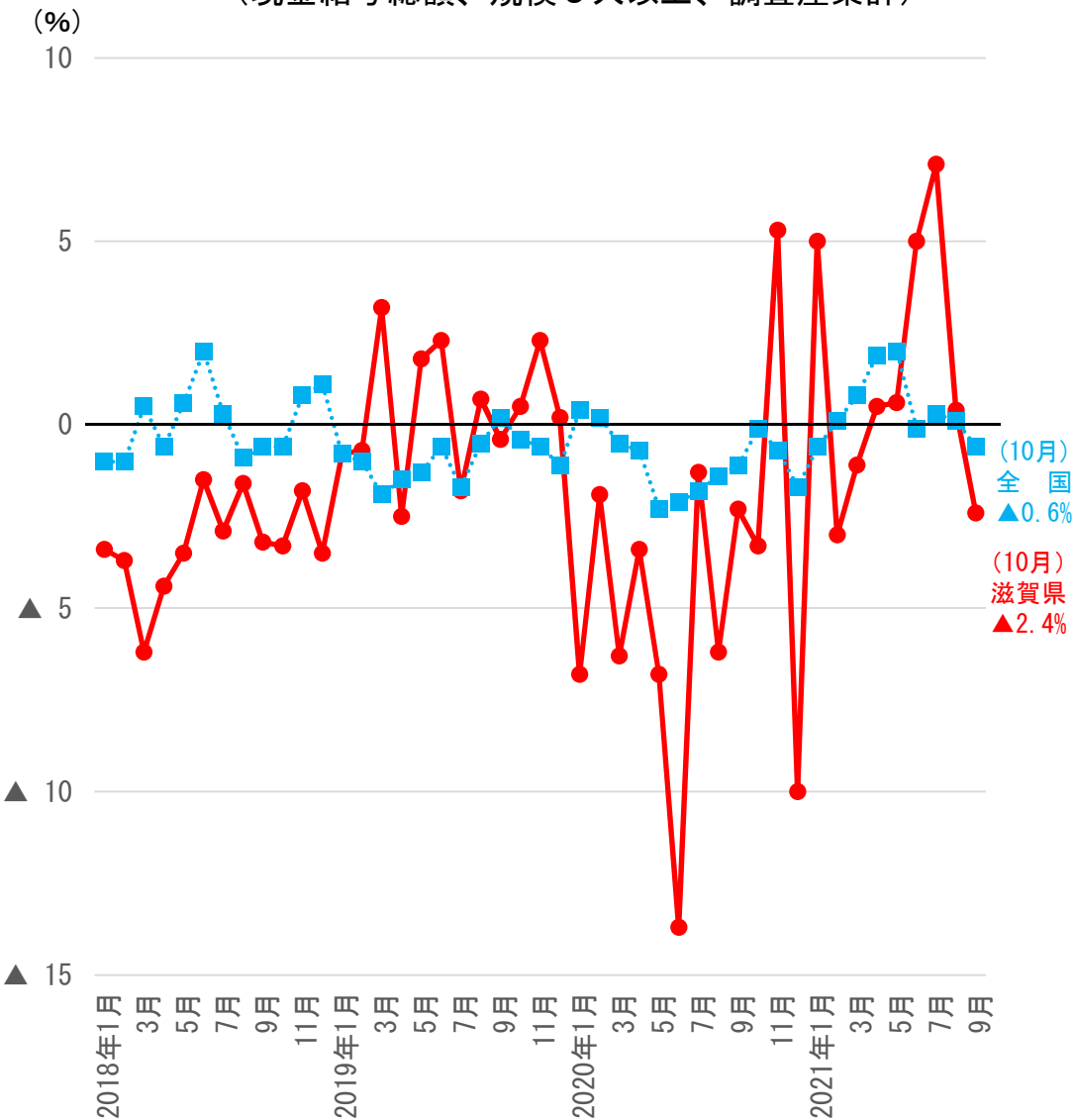
## 家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2021年10月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	新型コロナにより消費行動に大きな影響が見られた主な品目（全国・対2019年同月実質増減率）
食料	89,288	5.1	79,543	▲ 0.4	フェーハイ・カテル(+45.9)、冷凍調理食品(+20.4)、生鮮肉(+5.9)、飲酒代(▲57.3)、食事代(▲1.9)
住居	12,188	▲12.1	17,700	▲ 10.4	
光熱・水道	18,489	▲ 8.3	19,076	▲ 1.4	
家具・家事用品	11,048	▲ 47.0	11,281	▲ 15.9	
被服及び履物	13,990	▲ 12.0	9,625	▲ 9.3	婦人服(▲20.2)
保健医療	19,006	46.2	14,914	▲ 5.7	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）(+78.6)
交通・通信	91,043	151.8	39,959	2.6	航空運賃(▲55.2)、バス代(▲51.0)、タクシー代(▲31.7)、有料道路料(▲29.7)、鉄道運賃(▲27.2)
教育	26,103	32.0	17,186	18.4	
教養娯楽	30,182	▲ 11.1	26,115	▲ 1.3	パック旅行費(▲55.2)、遊園地入場・乗物代(▲20.8)、映画・演劇等入場料(▲17.5)、文化施設入場料(▲8.5)
その他の消費支出	41,686	▲ 19.8	49,596	4.1	口紅(▲37.6)、ファンデーション(▲30.9)

# 3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

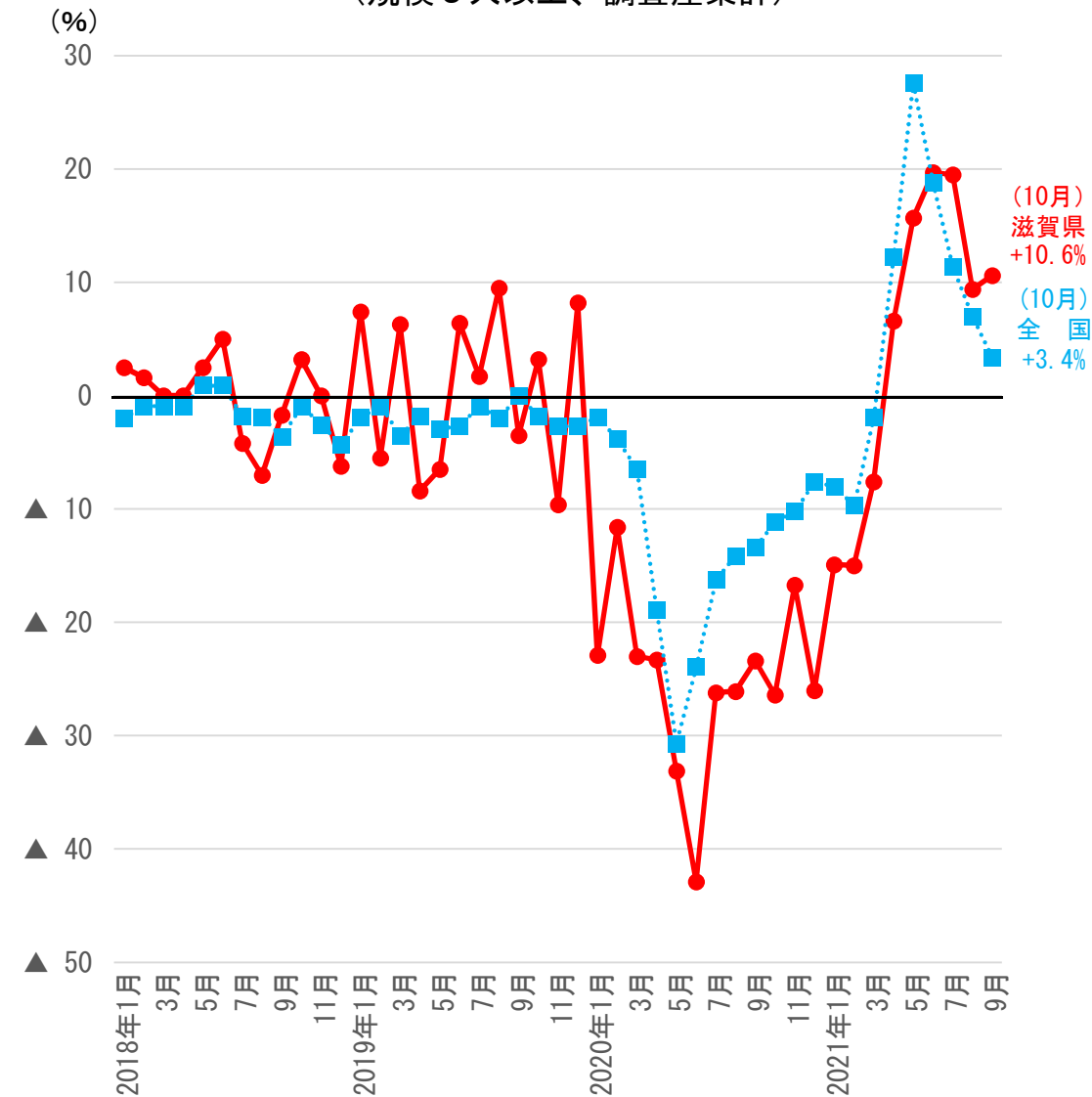
## 実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



## 所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



# 3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数 (2015年平均=100)

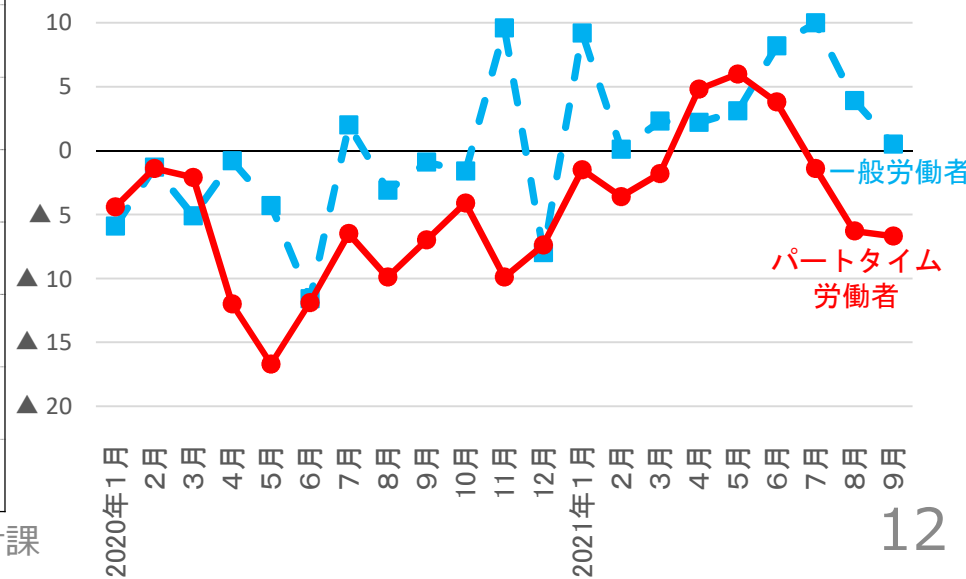
	実質賃金指数 (現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比 (%)	全国	前年同月比 (%)	滋賀県	前年同月比 (%)	全国	前年同月比 (%)
2020年9月	79.3	▲ 2.3	83.3	▲ 1.1	80.2	▲ 23.4	82.7	▲ 13.4
10月	78.6	▲ 3.3	83.8	▲ 0.1	89.6	▲ 26.4	87.3	▲ 11.1
11月	89.4	5.3	87.4	▲ 0.7	89.6	▲ 16.7	88.2	▲ 10.2
12月	157.2	▲ 10.0	171.2	▲ 1.7	91.5	▲ 26.0	89.1	▲ 7.6
2021年1月	85.9	5.0	84.4	▲ 0.6	81.1	▲ 14.9	83.6	▲ 8.0
2月	76.9	▲ 3.0	82.6	0.1	85.8	▲ 15.0	84.5	▲ 9.7
3月	80.0	▲ 1.1	87.8	0.8	90.6	▲ 7.6	90.9	▲ 1.9
4月	80.5	0.5	86.7	1.9	92.5	6.6	91.8	12.2
5月	78.3	0.6	85.0	2.0	84.0	15.7	83.6	27.6
6月	131.9	5.0	137.1	▲ 0.1	85.8	19.7	86.4	18.8
7月	118.2	7.1	114.6	0.3	98.1	19.5	89.1	11.4
8月	80.9	0.4	84.6	0.1	87.7	9.4	82.7	7.0
9月	77.4	▲ 2.4	82.8	▲ 0.6	88.7	10.6	85.5	3.4

9月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は77.4、前年同月比▲2.4%で6か月ぶりの減、所定外労働時間指数は88.7、同+10.6%で6か月連続の増となった。

(全国の実質賃金指数(同)は82.8、同▲0.6%で3か月ぶり減、所定外労働時間指数は85.5、同+3.4%で6か月連続増)

県の実質賃金指数を就業形態別に見ると、一般労働者は前年同月比+0.5%と小幅の増であった一方、パートタイム労働者は同▲6.7%と前月より減少幅が拡大しており、全体では半年ぶりの減となった。

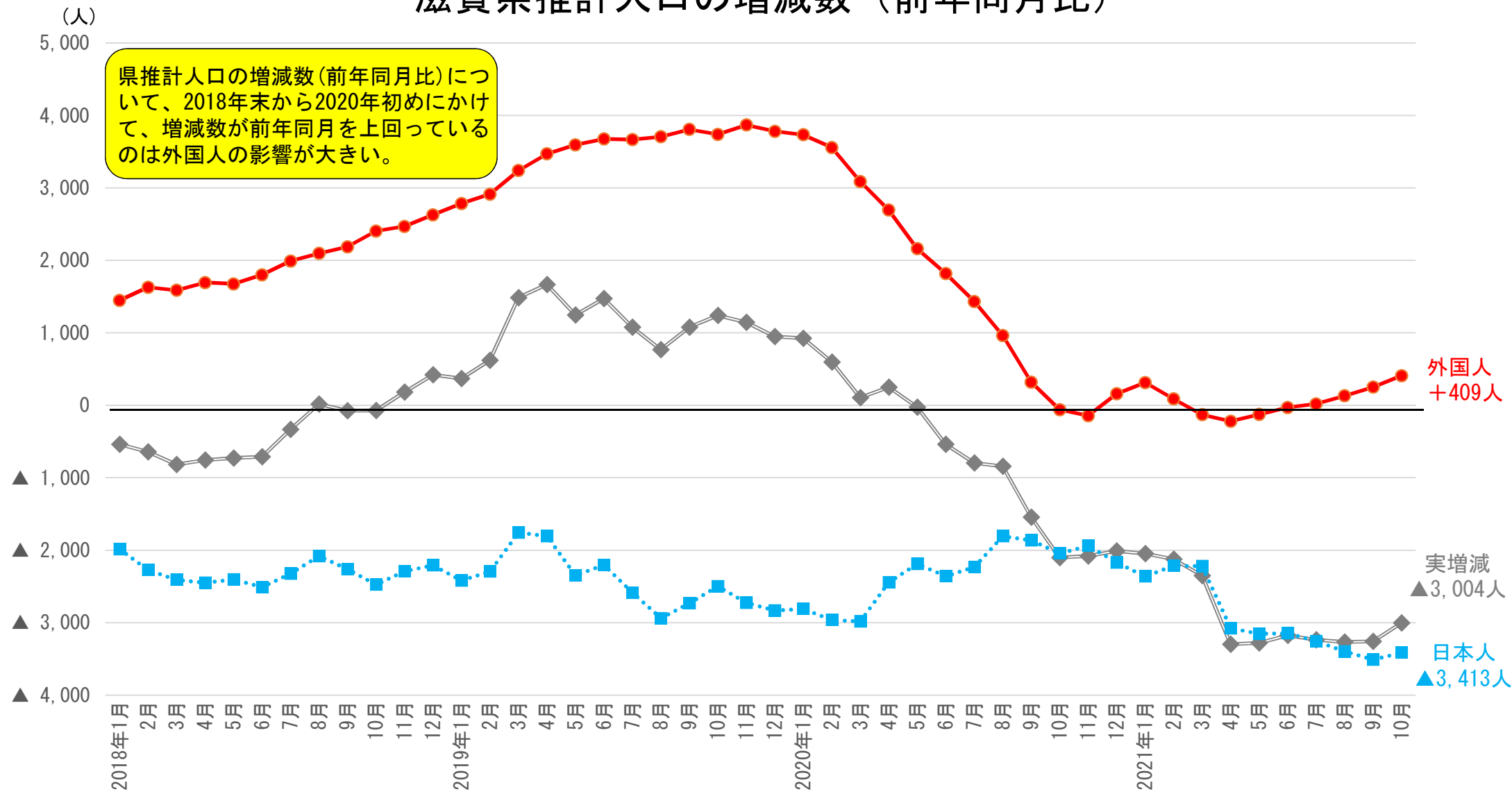
(%) 実質賃金指数(就業形態別)の増減率(滋賀県・前年同月比)



# 4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

## 滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）

県推計人口の増減数(前年同月比)について、2018年末から2020年初めにかけて、増減数が前年同月を上回っているのは外国人の影響が大きい。



# 4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

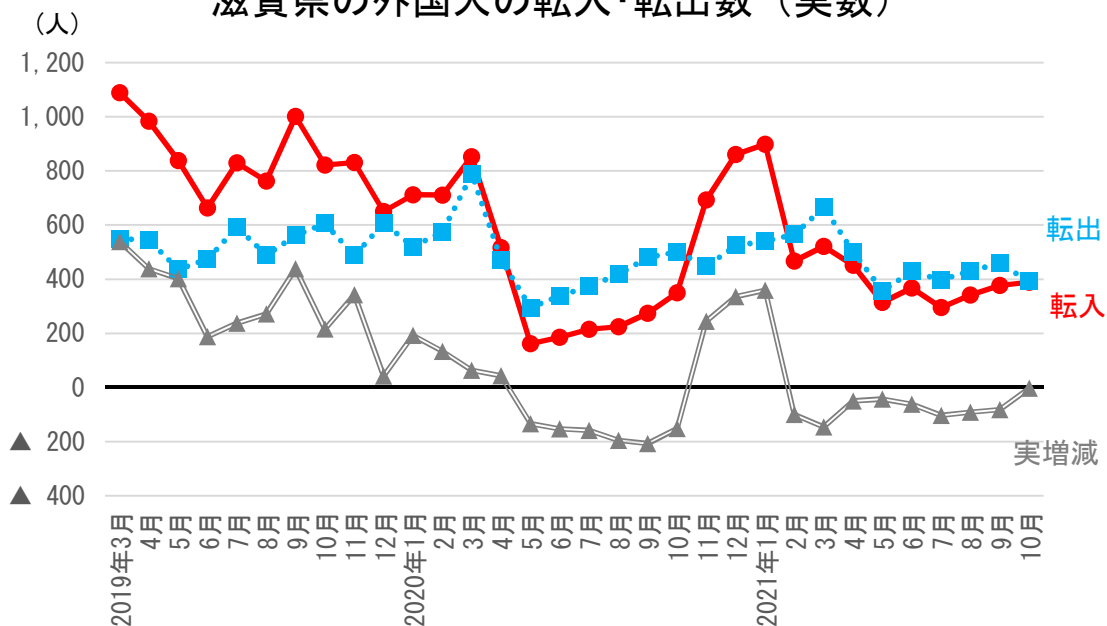
	総人口	うち外国人	前年同月比	うち日本人	うち外国人
2020年11月	1,412,246	28,451	▲ 2,103	▲ 2,042	▲ 61
12月	1,412,295	28,716	▲ 2,082	▲ 1,938	▲ 144
2021年1月	1,412,095	29,068	▲ 2,010	▲ 2,169	159
2月	1,411,752	29,431	▲ 2,048	▲ 2,361	313
3月	1,411,168	29,344	▲ 2,124	▲ 2,212	88
4月	1,409,253	29,205	▲ 2,350	▲ 2,220	▲ 130
5月	1,410,476	29,167	▲ 3,298	▲ 3,078	▲ 220
6月	1,410,299	29,135	▲ 3,280	▲ 3,153	▲ 127
7月	1,409,671	29,084	▲ 3,175	▲ 3,144	▲ 31
8月	1,409,448	28,994	▲ 3,236	▲ 3,255	19
9月	1,409,465	28,920	▲ 3,267	▲ 3,397	130
10月	1,409,157	28,847	▲ 3,258	▲ 3,509	251
11月	1,409,242	28,860	▲ 3,004	▲ 3,413	409

11月1日現在の滋賀県の推計人口は140万9,242人（うち外国人 28,860人）、前年同月比▲3,004人（うち日本人▲3,413人、うち外国人+409人）で18か月連続で前年同月を下回った。

外国人人口は4か月連続で前年同月を上回っているが、日本人人口はマイナスが続いている。

※左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。

滋賀県の外国人の転入・転出数（実数）



推計人口の基準となる基準人口は令和2年国勢調査結果に基づき更新を予定しているため、2020年10月以降の総人口および前年同月比は今後、改定される可能性がある。